

新発田地域版 さえずり 第30号

新発田市、阿賀野市、胎内市、聖籠町のみなさんへ

【配布市町村】新発田市、阿賀野市、胎内市、聖籠町
 【地域版の問い合わせ先】新発田地域振興局企画振興部
 〒957-8511 新発田市豊町3丁目3番2号 ☎0254(22)8612 FAX0254(22)1447
 【E-mail】ngt111310@pref.niigata.lg.jp
 【URL】http://www.pref.niigata.lg.jp/shibata/
 新発田地域振興局の夜間休日緊急ダイヤル ☎0254(26)9026(警備員室) ※事故・災害などの緊急時にご連絡ください。

新発田
地域の

おいしい一品 ～アスパラガス～



新発田地域では、平場から中山間地にかけて、アスパラガスの栽培が盛んに行われています。面積はここ10年で2倍に増え、37ヘクタール、出荷量は340トンと、県内でもナンバーワンの産地となっています。

1 アスパラガス栽培の始まり

アスパラガスは今から20年以上前に、新発田市菅谷地区で始まりました。ちょうどその頃、ケーシー高峰さんが地元で講演会を行った際、「アスパラガスは健康によい」と言ったのが契機とも言われていますが、春先からの収入確保を目的に、約2ヘクタールで作付けされました。平成10年頃からは、基盤整備等で条件が良くなった田んぼを中心に、平場での栽培が盛んになりました。

2 どうして新発田のアスパラガスはおいしいの？

新発田のアスパラガスは、4月から10月まで収穫・出荷しています。やわらかくておいしいと評判なのはどうしてでしょうか？

①コールドチェーン・共同選果

収穫後のアスパラガスは、冷やすことでおいしさと鮮度が保てます。早朝や夕方、温度が低い時間帯に収穫し、クーラーの効いた選果場で選別・箱詰作業を行っています。冷たいまま短時間で店頭へ並びますが、おいしい理由です。



春のアスパラガス畑



保冷用の発砲スチロール箱で出荷(長さは26cm)



アスパラガス畑での収穫作業

産地のマスコット
「アスパラくん」→

②土づくり

アスパラガスは、約6か月続く収穫期間中に、10アール当たり1～2トンも収穫できます。有機質がたくさん入ったフカフカ、やわらかい土でないと、おいしいアスパラガスは作れません。毎年春先には、たくさんのたい肥が畑に敷かれます。



アスパラガスの新芽

3 こんなPRもしています

新発田市では、食のまちづくり事業の一環として「食のアスパラ横町・味めぐり」等のイベントを開催するなど、アスパラガスの消費拡大やブランド化に向けて取り組んでいます。

また、アスパラガスの集荷を行っているJA北越後では、もっとアスパラガスを身近に知ってもらえるよう、マスコットキャラクターの「アスパラくん」を作りました。お店では、シールに印刷されて並んでいます。どこかで見かけたらぜひチェックしてみてくださいね。

問新発田地域振興局農業振興部 普及課
☎0254-26-9156

トピックス TOPICS 1

新発田地域の豊かな自然を知ることができる「阿賀北・新発田地域の自然マップ」を作成しました！

新発田地域振興局では、自然豊かな環境について、地域の皆様から興味を持っていただくことを目的に「阿賀北・新発田地域の自然マップ」を作成しました。このマップを片手に地域を散策してみませんか！

パンフレットは、新発田地域振興局1Fサービスセンターほか、管内の市町観光窓口で無料で配布しています。



出来上がったトンボマップ

問合せ 新発田地域振興局企画振興部
県民サービスセンター ☎0254-22-8602

トピックス TOPICS 2

新発田市向中条資源保全会が最優秀賞を受賞

地域住民が一体となり自然豊かで美しい農村地域の資源を守り、将来に引き継ぐ「農地・水・環境保全向上対策事業」の優良事例として、新発田市「向中条資源保全会」の活動が知事から最優秀賞を受けました(県内879組織の中から選出)。

同会の情報発信による積極的な普及・啓発活動など、事業終了後も見据えた幅広い取組が評価されました。

詳しい活動内容についてはホームページでも紹介しています。

http://www.geocities.jp/mukainakajou/

問合せ 新発田地域振興局農村整備部 農村計画課 ☎0254-26-9652



向中条の皆さん



授賞式の様子

連載第2回

新発田地域の「なりわいの匠」

今回は、阿賀野市で藤手芸体験を指導している大久保伊智子さん。大久保さんは、阿賀野市の「五頭山麓うららの森 体験学習館」で藤手芸を指導しており、藤の銘々血づくりを体験することができます。初めての方でも親切に指導していただけるので、気軽に挑戦してみてください。



なりわいの匠、大久保伊智子さん。体験では銘々血を2枚作ることができます。(料金1500円・2～3時間)

問五頭山麓うららの森情報発信館
☎0250-61-3511(火曜定休。10時から受付)
問新発田地域振興局農業振興部 農業企画課
☎0254-26-9147

INFORMATION

地域からのお知らせコーナー

●こころの健康相談会のご案内

精神科医による専門相談を毎月無料で行っていきます。完全予約制で個人情報や相談内容などの秘密は守られます。問新発田地域振興局健康福祉環境部 地域保健課 ☎0254-26-9133

●浄化槽を設置している皆様へ

浄化槽を設置している方には、法律で①定期的な保守点検、②年1回以上の清掃、③水質に関する定期検査(法定検査)が義務付けられていますので、必ず行うようにしてください。浄化槽の適正管理で水環境を守りましょう。

問新発田地域振興局健康福祉環境部 環境センター ☎0254-26-9139

●特定不妊治療費を助成します。

体外受精及び顕微授精に要した費用の一部を助成しています。なお、助成を受けるには所得制限や助成上限額がありますので、事前にお問合せください。問新発田地域振興局健康福祉環境部 地域保健課 ☎0254-26-9132



●平成20年度阿賀北ロマン賞 授賞結果と作品募集のお知らせ

敬和学園大学が新発田地域振興局と共催で実施した、第1回「阿賀北ロマン賞」は、全国から多数の作品が寄せられ、次のとおり授賞作品が決定されました。

○部門別授賞者(“大賞のみ”)
 ◎小説部門(一般・大学生の部) / 新発田市 杉原泰洋さん
 ◎小説部門(高校生の部) / 新潟市 西村優輝さん
 ◎随筆部門 / 新潟市 石田瑞穂さん
 ◎創作童話・児童文学部門(一般の部) / 「ひろくんの宝もの」 新発田市 井浦尚子さん
 今年度も作品募集を行われます(詳細は後日決定します)。多数のご応募をお願いします。問新発田地域振興局企画振興部 地域振興課 ☎0254-22-8612

●農産物直売所の紹介

農産物直売所は、地元でとれた新鮮な野菜や農産物加工品が手頃な価格で買えることや生産者の顔が見えることから、消費者には食材を安心して購入できる場として人気があります。新発田地域では38の直売所が開設されていますので、足を運んでみませんか。管内の直売所マップは下記にお問合せになるか、ホームページをご覧ください。http://www.pref.niigata.lg.jp/shibata_nogyo/ 問新発田地域振興局農業振興部 普及課 ☎0254-22-9155



●4月から事務の一部を市町村が行っています！

県では、県民の皆さんの利便性の向上や市町村の自治権の強化を図るために、市町村への権限移譲を進めています。4月から、新たに以下の事務が移譲されました。
 ●新発田市：財産区の財産処分の同意など5事務
 ●阿賀野市：工場新設時の届出受理など7事務
 ●胎内市：工場新設時の届出受理など8事務
 ●聖籠町：騒音・振動・悪臭規制地域の指定など7事務
 更なる権限移譲を進めるために、今後も市町村との協議を進めていきます。詳しくは、行政改革推進室のホームページをご覧ください。http://www.pref.niigata.lg.jp/kaikaku 問行政改革推進室 ☎025-280-5079